

# Vegetarian Researchへの投稿のご案内

Vegetarian Research (VR) 誌は、菜食および菜食に関わる領域（健康、栄養、医学、環境、社会、生活、倫理、等）の学術研究の発展に資することを目的として日本ベジタリアン学会が刊行する学術雑誌です。VR 誌へ投稿を希望される方は、投稿規定および執筆規定に従って原稿を作成し、Eメールで編集部へ送付ください。なお、本誌への投稿は学会員に限られます。

## Vegetarian Research 投稿規定

1. 本誌への投稿原稿は、菜食および菜食に関わる領域（健康、栄養、医学、環境、社会、生活、倫理、等）に関するものとする。
2. 本誌への投稿は学会員に限る。共著者についても学会員に限る。
3. 投稿原稿の種類は、原著、短報、ノート、資料、総説、解説、書評とし、未発表のものに限る。
  - ・ 原 著：独創的な研究に基づく新知見を含む学術的価値が高い論文（8頁以内）
  - ・ 短 報：原著に準ずる内容を持ち簡潔にまとめたもの（4頁以内）
  - ・ ノート：新知見を含み学術情報的に価値があるもの（2頁以内）
  - ・ 資 料：調査や統計をまとめたもので学術情報的に価値があるもの（8頁以内）
  - ・ 総 説：特定分野の総合的論説（8頁以内）
  - ・ 解 説：話題の研究などの解説（6頁以内）
  - ・ 書 評：主に近刊で注目度の高い書籍の紹介（1頁以内）
4. 投稿原稿の使用言語は、日本語または英語とする。
5. 投稿原稿の作成は、執筆規定に従う。
6. 投稿論文は、Eメールで原稿ファイルを送付する。また、印刷原稿を2部学会事務局宛に送付する。Eメールが使用できない場合はCD、フロッピー等にファイルを保存し郵送してもよい。封筒には「投稿原稿在中」と朱筆する。

Eメール送付先：inform@jsvr.jp
7. 投稿原稿の受付は原稿が編集部に着した日とする。
8. 投稿原稿は査読の後、原稿の採否決定を行う。
9. 訂正等を求められた場合の原稿の再提出は60日以内とする。訂正論文および訂正の説明書はEメールで提出し、これらの印刷物2部を郵送で提出すること。また、訂正を求められた資料が印刷物の場合、これも郵送で返送する。特別な理由なくして、修正原稿が期限を越えて提出された場合、新たな投稿として扱う。
10. 英文要旨は編集部でネイティブチェックを行う。英文チェックに関わる費用は著者が負担する。
11. 原稿は採否に関わらず返却しない。図表については希望により返却する。
12. 掲載された原稿の著作権は日本ベジタリアン学会に属する。
13. 著者校正は1度のみとする。校正での訂正は受理された原稿と異なる部分のみとする。
14. 掲載料は刷り上がり1頁につき3000円とする。依頼原稿は無料とする。
15. カラー印刷など特別な印刷に要する費用は著者が負担する。
16. 別刷りは校正時に50部単位で申し込む。別刷りの費用は著者が負担する。

郵送送付先：〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見  
6-2-28 大阪信愛女学院短期大学内 日本ベジタリアン学会事務局編集部

## Vegetarian Research 投稿論文執筆規定（和文）

1. 和文論文の構成は、論文題名・著者・所属、英文の論文題名・著者・所属、英文要旨(Abtract)、本文、文献、表(Table)、図(Figure)、和文要旨とする。
2. 本文の構成は、原著、短報、ノート、資料の場合、原則として、緒言（はじめに）、方法（研究方法）、結果、考察とする。謝辞は本文の末に記す。
3. 英文要旨は200語以内とする。要旨には6語以内でキーワード（Key words）をつける。
4. 投稿原稿はMicrosoft (MS) Wordで作成する。A4用紙（片面）に、上下左右各々3cmのマージンを取り、ダブルスペースで印字する。活字は全角文字はMS明朝を用い、半角文字はCenturyを用い、大きさは12ポイントとする。（1頁：35文字×22行）。MS Word以外で作成を希望する場合は、ご相談ください。
5. 投稿原稿第1頁には、論文題名・著者・所属、英文の論文題名・著者・所属、および問い合わせ先の著者の所属、住所、電話、FAX、E-mailを書く。  
第2頁目は英文要旨を書く。  
第3頁以降は本文とする。  
本文の後に、文献リスト、表、図の説明、図のコピー、和文要旨（英文要旨に対応するもの）、原図をつける。
6. 本文の表記は次のようにする。  
本文の見出し：算用数字を使い、1. 緒言、2. 研究方法、3. 結果…、のようにする。細目の見出しは、2.1. 研究対象、2.2. 調査方法、のようにする。  
文献引用：カッコ付きの番号で明示する（下記6参照）。番号は引用順。  
例。  
垣本と渡部 [2] によると……。  
高井ら [3] は……。  
……であることが示された [4, 5]。  
Takai と Ojima [6] は……。  
Suzuki ら [7] は……。  
漢字・かなづかい：常用漢字、新かなづかいとする。  
代名詞、副詞、接続詞、助動詞、助詞はできるだけかな書きする。  
数字：アラビア数字を用いる。  
単位：単位は記号で表記する。原則としてSI単位に従う。

7. 文献リストは、本文中に引用した文献のみ、本文中に示した番号の順に配列する。書き方の詳細は別項目に示す。
8. 図・表は、本文中には書き込まず別紙とする。図、表およびその説明は、原則として英文表記とするが、和文のみ、また英文と和文の併記でもよい。英文表記は、図1はFig. 1,表1はTable 1とする。原図には図の番号および著者名のみを示し説明を付けない。図の説明は別紙にまとめる。

### <文献の書き方>

下記、□ は半角空白を示す。

#### ・雑誌

著者名：□…論文題名…□雑誌名, □巻数□(号数), □頁数  
(出版年) \*号数は必要な場合のみ付す

垣本充, 渡部由美: 卵乳菜食主義者の栄養・健康状態.  
生活衛生 34, 212-219 (1990)

Craig WJ, Mangels AR: Position of the American  
Dietetic Association: Vegetarian Diets J Am Diet  
Assoc 109, 1266-1282 (2009)

#### ・書籍

著者名：□書名. □出版社□(出版年)

蒲原聖可: ベジタリアンの医学. 平凡社 (2005)

#### ・書籍(部分引用)

著者名：□…論文題名, 章・節・項目題名など…□書名  
(編者名), □出版社, □頁数□(出版年)

垣本充: 食文化論. 科学的視点から捉えた生活文化論  
(垣本充編), さんえい出版, pp 35-70 (1991)

#### ・英文雑誌・書籍

著者名は姓と名のイニシャルを書き、イニシャルに付けるコンマは省く。著者が2名以上のときのandは省く。雑誌名は略語で書き、略語につけるコンマは省く。

書籍の出版社には所在地を付す。

雑誌 Key TJA, Thorogood M, Appleby PN, Burr MI:  
Dietary habits and mortality in 11,000  
vegetarians . . . Br Med J 313, 775-779 (1996)

書籍 Messina V, Messina M: The vegetarian way.  
Three Rivers Press, New York (1996)